



息子にご奉仕を

ハイレグエロサンタ
義父



義父「はっ♥はう♥はああ♥んんっ♥マサヒロお♥も、もお、許してええ♥ああっ♥だめえっ、息子があ、父親に、こんなっ、こんなあ♥はううう♥んんんう♥んふうう♥ま、マサヒロお♥マサヒロっ♥やめてえ♥お願あっ♥」

息子「いつも注意しているでしょ？義父さん？

義父さんは男ホイホイなエロい体しているから、肌の露出を多くしちゃだめだし、とくにニーハイソックスは厳禁だつて。

なのに・・・俺の目を盗んで、真夜中に忘年会のだしものの練習しているなんて！

こんな卑猥な格好したら、男がどうなるか身をもって知らなきやだめみたいだね！」

義父「ひやあ♥はぐっ♥はううう♥やあ、俺見てっ、男、こんな、な

るのお♥パンツう、中っ、ちんこ、突っこまれるのおお♥息子のお、ちんこでっ、俺、こんなあぁ、濡れてるのにい♥ひいあぁ♥まさぁ、マサヒロおお♥そんなっ、早くうう♥だめええ♥恥ずかしっ♥パンツう、中、びちよびちよおお♥だ、だめえ、だめだおお、マサヒロおっ♥お義父さぁ、の、ちんこ、そんなぁ、見なぁでえ♥恥ずかしい♥」

息子「ほら♥義父さんはちんこ弱いんだから、ほかの男に隙を見せちゃだめだし、こんな破廉恥なすがたで誘惑するのはいけないよ♥おっかい雄っぱふるんぷるんで丸見えだと、助平な男たちが触ろうとするからね♥」

息子に触られてお漏らしする、エッチなお義父さんは、処女の乙女のように自分の体を守らなきゃ♥」

義父「ばかつ♥だれがあ、処女お♥ひいいん♥ああ♥だめだよお♥お
義父さんの、胸え、触っちゃあ♥マサヒロはっ、男の子お、なんだか
らあ♥女の子の、おっぱい、揉まないとお♥んああ♥ふうう♥くうっ
っ♥マサヒロっ、なに、怒ってえ♥だめっ♥だめだっ♥胸え、触り
ながらあ、ちんこはあ、だめえっ♥だめだよお♥息子と、父親がっ、
こんな、エッチなあ、ことおお♥ああっ♥ああっ♥ああうう♥だめな
のにっ♥だめなのにい♥息子のお、ちんこお、気もちよしゆぎいい
い♥♥」

